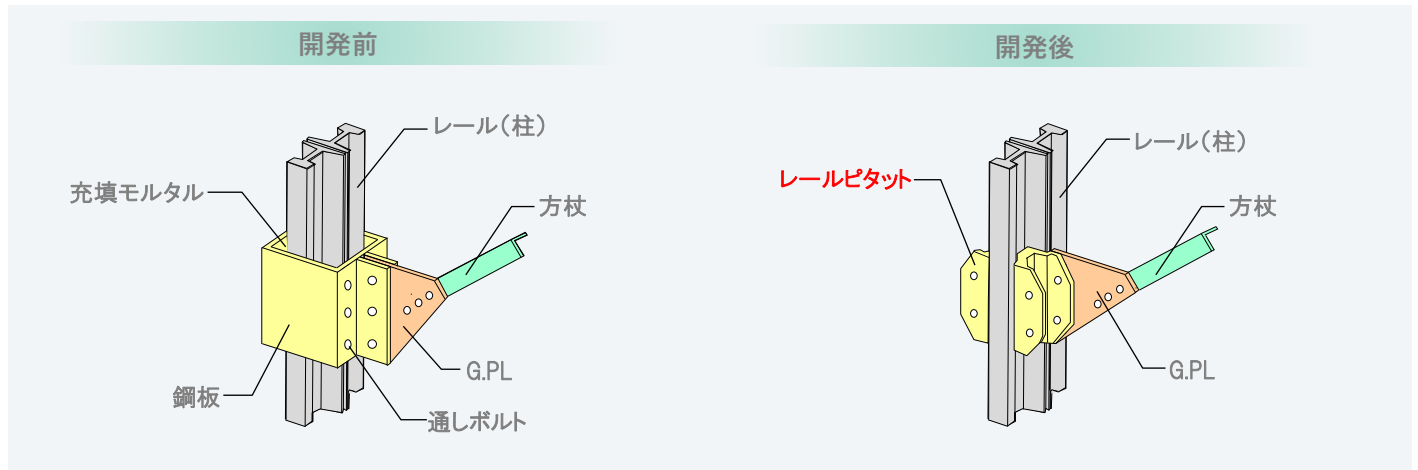


レールピタット

レール構造物を無溶接・乾式で補強

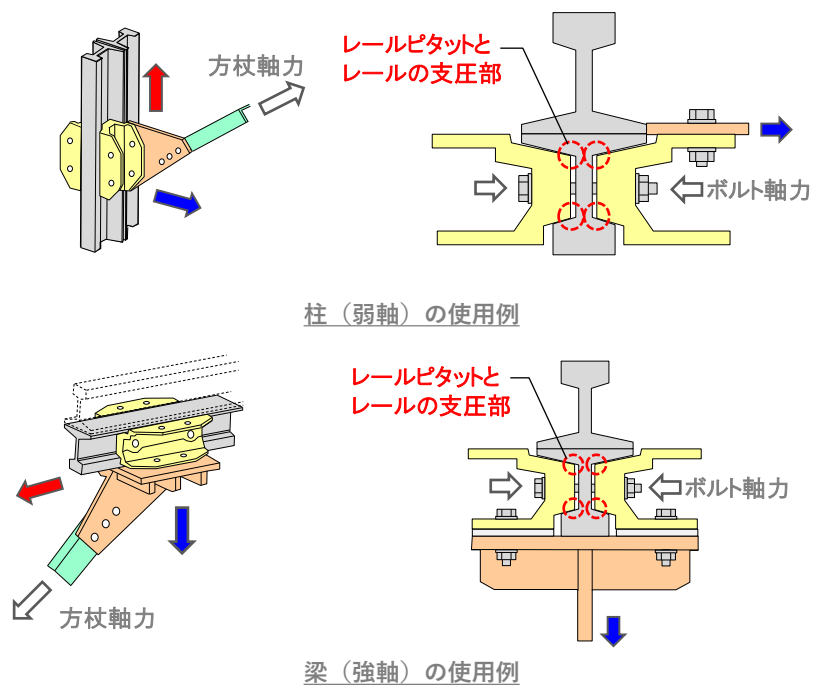
開発経緯

古レールを用いた旅客上家の耐震補強工事において方杖を設置する際、従来の工法では、鋼板巻き・モルタル充填・通しボルト等が必要であり、コスト増・長工期化の要因となっている。
そこで、無溶接・乾式で施工可能な方杖取付金物『レールピタット』を開発した。



特長

- (1) 鋳鉄製によりレール形状にフィット
 - (2) 高力ボルトによる乾式の支圧接合
 - (3) 柱と梁の両方に使用可能
 - (4) 30kg※と37kgレールに対応
- ※一部適用外あり
→**工期短縮、コストダウンの実現**



採用実績

- JR東日本：土浦駅、水戸駅

知的財産権

- 特許第7454466号

お問い合わせ

お問い合わせ

JR東日本 構造技術センター 03-6878-0017(代表)

製造・販売

日之出水道機器 建築・土木マーケティンググループ 03-3182-2193